



愛知県代協・知多支部だより

一般社団法人 愛知県損害保険代理業協会

発行者 知多支部長 稲葉行彦

<http://www.aichidaikyo.or.jp>

編集者 広報委員 竹内良光

Eメール aidaikyo@crocus.ocn.ne.jp 〒460-0008 名古屋市中区栄 1-13-4 みその大林ビル6階C

TEL052-203-8722 FAX052-203-8723

知多支部 12月例会報告

日時 平成30年12月19日 水曜日 11:30~13:00
場所 まるは食堂 りんくう常滑店
担当 (株)エムテイエス 小笠原 渉さん
参加者会員 10名
オブザーバー 1名 (株)ファブリカコミュニケーションズ 河田芽桜

内容 損害保険代理店院内集会在下記のテーマで開催されその報告と意見交換
「災害列島日本で社会的役割を果たす」

*稲葉支部長は、本年11月2日 参議院議員会館101号室で、全国から111名の代理店及び保険会社、金融庁保険課2名、国会議員8名、国会議員秘書9名、その他報道記者等総勢134名の集会に参加してその中で話し合われたテーマについての報告と例会参加代理店の意見交換だった。

*多発する自然災害の中で自らが被災しながらも迅速に行動し、地域に密着して契約者のために奮闘する代理店が、手数料ポイント制度により苦しい目に遭い存続の危機に立たされている。全国各所から同様の意見、要望があった。昨年に引き続き院内集会には、全国の中小代理店の、いわば表面に出にくい声も届いている。こうした声を上げて行くことで、今まで「民間同士の問題」として代理店問題に関与してこなかった金融庁の姿勢が、大きく変化してきている。顧客本位の業務運営をすすめるにも今のままでは十分なことができない。健全な保険業界を目指すためにも、引き続き声をあげていくことが大切だと感じた。



1月例会 平成31年1月10日 県代協の新春オープンセミナー&賀詞交歓会を1月例会とします。